

大阪府電気工事健康保険組合

けんぽだより

2023年 秋
第111号

2023
健康経営優良法人
Health and productivity



健康保険組合の令和4年度決算や秋から始める保健事業について、
インフルエンザ予防接種の補助金等、大切なお知らせが載っています。
ご家庭にお持ち帰りになって皆さままでお読みください。

大阪府電気工事健康保険組合のホームページ
<https://www.denkikoujikenpo.com>

令和4年度

収入支出決算等について

お知らせ

当健康保険組合の令和4年度決算が、7月20日に開催された組合会で承認されましたのでお知らせします。

令和4年度の近総協の本部組合58組合の決算概要では、経常黒字が26組合、経常赤字が32組合となり、全体では約4億5,000万円の赤字となりました。黒字組合は前年度より6組合増加しましたが、これは保険料収入がコロナ前の水準に戻りはじめたことと、令和2年度のコロナ禍での受診控えにより、令和4年度の高齢者医療にかかる納付金が一時的に減少したことが要因です。

このような中での当健康保険組合の決算は、被保険者数は少子化と人材不足により減少しました。一方で、標準報酬月額は11年連続で増加となりました。賞与についても2年連続で減少していましたが、令和4年度は増加しました。その結果、保険料収入が1.1%増加しました。

支出では、被保険者の保険給付費は減少しましたが、被扶養者の保険給付費は増加しました。増加要因としては高額な治療薬の使用が考えられます。ただ、保険給付費全体としては0.1%減少し、納付金についても約4%減少しました。保健事業費は健診受診者の増加と特定健診・特定保健指導の取り組みの強化で3.3%増加しましたが、納付金が減少したことが大きく影響し、経常収支では前年度の約3.5倍、総収支では約1.5倍の黒字となり、6年連続の黒字決算となりました。

介護勘定では、2年前の概算納付金が精算され、介護納付金が大幅に減少しました。介護保険料収入については、健康保険料同様に増加しました。その結果、前年度は赤字決算でしたが、令和4年度は黒字決算となりました。

現在は安定した組合運営となっておりますが、今後は医療技術の進歩とさらなる少子高齢化で医療費や納付金の増加が見込まれます。当健康保険組合が展開している健康管理アプリを加入者の皆さまの健康保持・増進にご活用いただきますよう、お願いします。

詳しくはホームページをご覧ください。当健康保険組合までお問い合わせください。

組 合 現 況

●被保険者数 5,548人

(男性4,541人 女性1,007人)

●特定健診の受診者数 3,321人

(被保険者2,843人 被扶養者478人)

●平均標準報酬月額 375,318円

(男性399,540円 女性264,346円)

●総標準賞与額(年間合計) 59億8,665万円

(1人当たり 107万9,065円)

●平均年齢 44.88歳

(男性45.57歳 女性41.81歳)

●被扶養者数 4,513人

●前期高齢者加入率 5.715126%

●健康保険料率 99/1000

(事業主49.5/1000 被保険者49.5/1000)

・一般保険料率 97.780/1000

(事業主48.890/1000 被保険者48.890/1000)

・基本保険料率 61.640/1000

(事業主30.820/1000 被保険者30.820/1000)

・特定保険料率 36.140/1000

(事業主18.070/1000 被保険者18.070/1000)

・調整保険料率 1.220/1000

(事業主0.610/1000 被保険者0.610/1000)

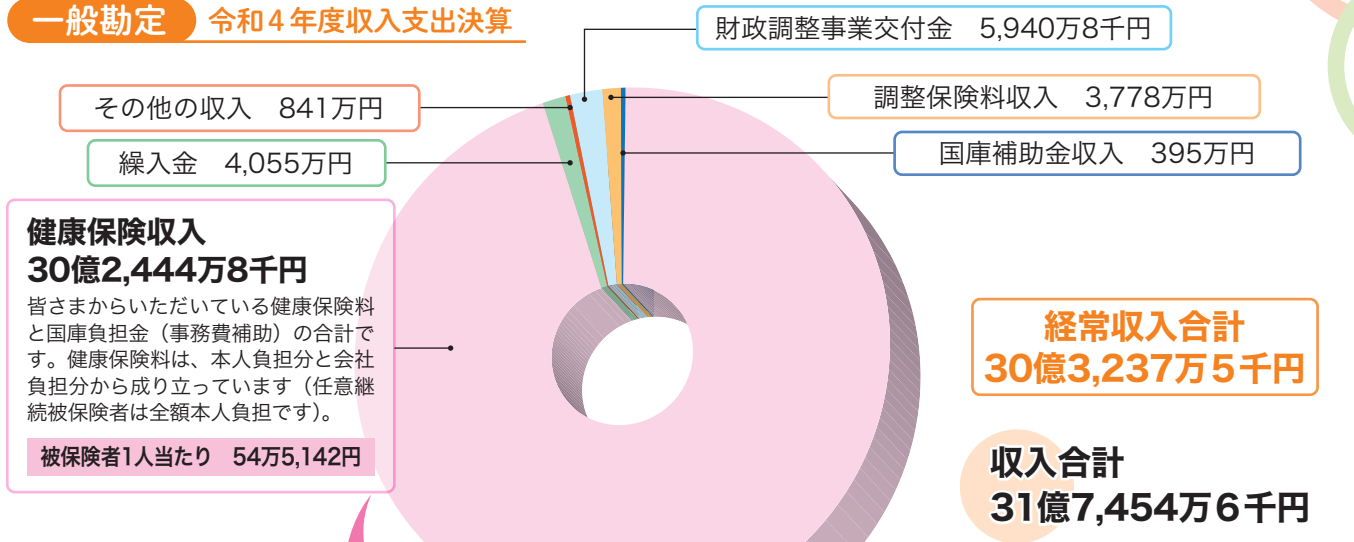
●介護保険の対象となる被保険者数 3,164人

●介護保険料率 18.00/1000

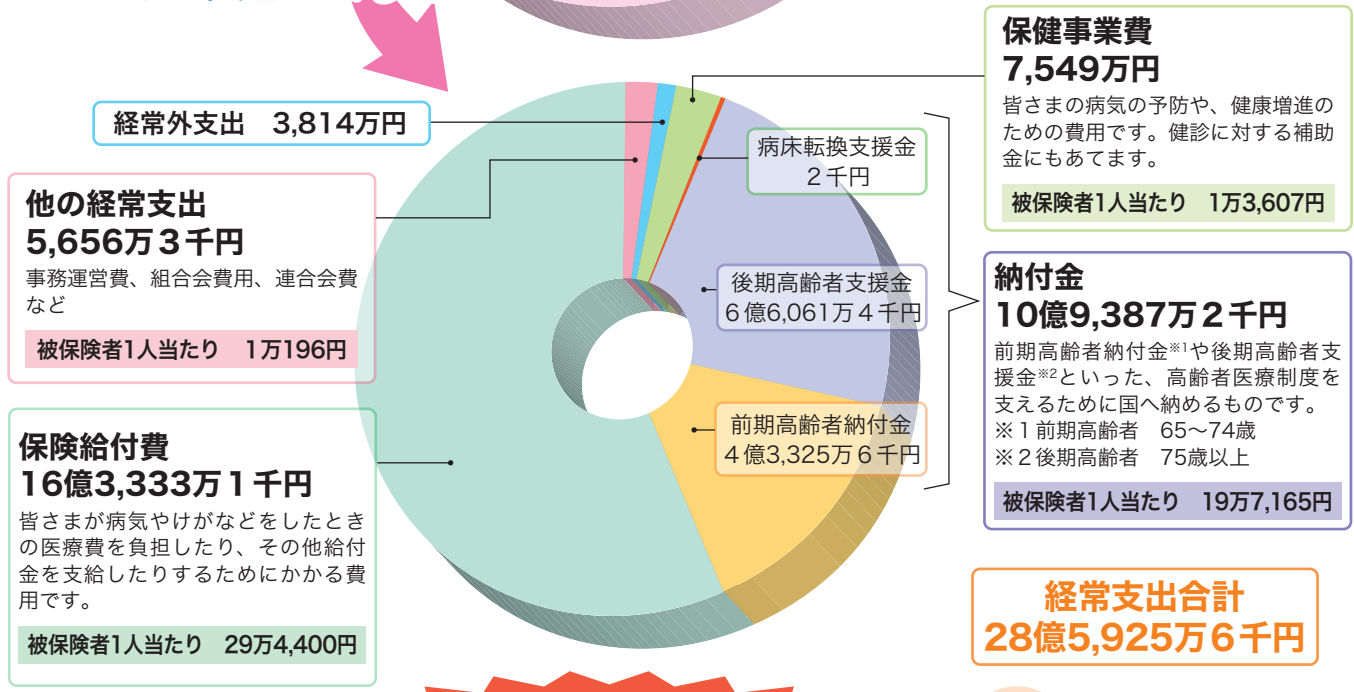
(事業主9.000/1000 被保険者9.000/1000)

令和4年度 収入支出決算概要

一般勘定 令和4年度収入支出決算



このように支出しました



保険給付費と納付金の支出合計は、皆さまから納めていただく保険料収入の90%を占めています

収入支出差引額 2億7,715万円

経常収支差引額 1億7,311万9千円

介護勘定 令和4年度収入支出決算

収入 (千円)		支出 (千円)	
科目	決算額	科目	決算額
介護保険料収入	3億6,667万6千円	介護納付金	3億5,106万6千円
繰入金	1,004万3千円	介護保険料還付金	7千円
収入合計	3億7,672万円	支出合計	3億5,107万3千円

収入支出差引額 2,564万7千円

令和4年度保健事業・生活習慣病健診結果

(1)保健指導宣伝費

事業内容	実施期間	実施内容
1.機関誌「けんぽだより」	5・10月	被保険者全員に配付
2.健康者表彰	5月	家族を含めた世帯単位で1年間健康であった被保険者を表彰し、記念品を贈呈（令和4年度をもって廃止）
3.ジェネリック医薬品の使用促進	7・12月	「けんぽだより」・ホームページ等でジェネリック医薬品使用促進の広報を行い、また、レセプトからジェネリック医薬品を使っていない患者に対し、ジェネリック医薬品に変更した場合の節減効果を患者本人宅に通知
4.医療費通知	8・2月	1月～6月と7月～12月の医療費を8月と2月に通知（紙ベースでの通知は、令和4年度をもって廃止）
5.育児支援雑誌	1年間	育児支援雑誌「赤ちゃんと！」を第1子が生まれた家庭に1年間送付
6.共同保健事業宣伝		健保連の共同保健事業宣伝費の分担金を支出

(2)健診状況

事業内容	実施期間	実施内容																
1.生活習慣病健診	年間	35歳以上の被保険者、被扶養者を対象とした生活習慣病健診を実施 実施結果 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>被保険者</th> <th>被扶養者</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受診対象者</td> <td>3,989人</td> <td>1,518人</td> <td>5,507人</td> </tr> <tr> <td>受診者数</td> <td>2,903人</td> <td>180人</td> <td>3,083人</td> </tr> <tr> <td>受診率</td> <td>73%</td> <td>12%</td> <td>56%</td> </tr> </tbody> </table>		被保険者	被扶養者	計	受診対象者	3,989人	1,518人	5,507人	受診者数	2,903人	180人	3,083人	受診率	73%	12%	56%
	被保険者	被扶養者	計															
受診対象者	3,989人	1,518人	5,507人															
受診者数	2,903人	180人	3,083人															
受診率	73%	12%	56%															
2.婦人科健診	年間	35歳以上の被保険者、被扶養者の希望者に実施 実施結果 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>被保険者</th> <th>被扶養者</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受診対象者</td> <td>654人</td> <td>1,653人</td> <td>2,307人</td> </tr> <tr> <td>受診者数</td> <td>226人</td> <td>109人</td> <td>335人</td> </tr> <tr> <td>受診率</td> <td>35%</td> <td>7%</td> <td>15%</td> </tr> </tbody> </table>		被保険者	被扶養者	計	受診対象者	654人	1,653人	2,307人	受診者数	226人	109人	335人	受診率	35%	7%	15%
	被保険者	被扶養者	計															
受診対象者	654人	1,653人	2,307人															
受診者数	226人	109人	335人															
受診率	35%	7%	15%															
3.大腸がん健診	年間	35歳以上の被保険者、被扶養者の希望者に実施 実施結果 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>被保険者</th> <th>被扶養者</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受診対象者</td> <td>3,989人</td> <td>1,518人</td> <td>5,507人</td> </tr> <tr> <td>受診者数</td> <td>2,423人</td> <td>147人</td> <td>2,570人</td> </tr> <tr> <td>受診率</td> <td>61%</td> <td>10%</td> <td>47%</td> </tr> </tbody> </table>		被保険者	被扶養者	計	受診対象者	3,989人	1,518人	5,507人	受診者数	2,423人	147人	2,570人	受診率	61%	10%	47%
	被保険者	被扶養者	計															
受診対象者	3,989人	1,518人	5,507人															
受診者数	2,423人	147人	2,570人															
受診率	61%	10%	47%															
4.人間ドック	年間	40歳以上の被保険者、被扶養者の希望者に実施 実施結果 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>被保険者</th> <th>被扶養者</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受診対象者</td> <td>3,476人</td> <td>1,364人</td> <td>4,840人</td> </tr> <tr> <td>受診者数</td> <td>260人</td> <td>29人</td> <td>289人</td> </tr> <tr> <td>受診率</td> <td>7%</td> <td>2%</td> <td>6%</td> </tr> </tbody> </table>		被保険者	被扶養者	計	受診対象者	3,476人	1,364人	4,840人	受診者数	260人	29人	289人	受診率	7%	2%	6%
	被保険者	被扶養者	計															
受診対象者	3,476人	1,364人	4,840人															
受診者数	260人	29人	289人															
受診率	7%	2%	6%															
5.特定健診	年間	特定健診の実績 実施結果 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>被保険者</th> <th>被扶養者</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受診対象者</td> <td>3,476人</td> <td>1,364人</td> <td>4,840人</td> </tr> <tr> <td>受診者数</td> <td>2,594人</td> <td>166人</td> <td>2,760人</td> </tr> <tr> <td>受診率</td> <td>75%</td> <td>12%</td> <td>57%</td> </tr> </tbody> </table>		被保険者	被扶養者	計	受診対象者	3,476人	1,364人	4,840人	受診者数	2,594人	166人	2,760人	受診率	75%	12%	57%
	被保険者	被扶養者	計															
受診対象者	3,476人	1,364人	4,840人															
受診者数	2,594人	166人	2,760人															
受診率	75%	12%	57%															

(3)インフルエンザ予防接種

被保険者	1,097人	被扶養者	707人	合計	1,804人
				補助金額	2,355,200円

(4)契約保養所費

事業内容	実施期間	実施内容
契約保養所利用補助金	年間	全国の宿泊施設を保養の目的で利用したものに補助金を支給。 延べ 200人 400,000円

健康チェック、
してみませんか？

もう、特定健診は受けましたか？

40歳以上の被扶養者の方へは本年5月に「特定健康診査受診券」をお送りしておりますので、お手元の受診券をご確認ください。
当健保組合では通年健康診断を実施しています。



健保の補助で受けられる健診はありますか？

特定健診、生活習慣病健診、人間ドックの3つがあります。年度内に受けられるのはいずれか1つだけです。

検査項目は何を受けられますか？

① 特定健診

対象者

40歳以上被扶養者

検査項目

問診、身体計測（身長・体重・BMI・腹囲）、血圧測定、採血（脂質・肝機能・血糖）、尿検査（尿糖、尿蛋白）
（※必要に応じて貧血検査、心電図、眼底検査）

② 生活習慣病健診

対象者

35歳以上の被保険者・被扶養者

検査項目

特定健診検査項目
+
視力、聴力、心電図、眼底検査、胸部X線、胃部X線、尿検査（潜血）、大腸がん検査
女性希望者にはオプションで婦人科検査の補助あり（マンモグラフィ、子宮頸がん）。

③ 人間ドック

対象者

40歳以上の被保険者・被扶養者

検査項目

特定健診検査+生活習慣病健診検査項目
+
眼圧検査、肺活量、腹部エコー
※婦人科検査は自費（補助はありません）。

対象機関、料金、予約方法等は？

① 特定健診

対象機関

全国の特定健診実施機関
※ホームページからも検索できます。
お近くのクリニック等診療所の多くでも実施していますので、詳しくは直接医院等にお尋ねください。

料金

無料

受診時には、受診券が必要です。
紛失した場合は再発行の手続きをしてください。

予約方法

医療機関に直接予約を取ってください。

② 生活習慣病健診

対象機関

直接契約機関
東振協契約機関

※詳細はホームページでご確認ください。

料金

胃X線あり 3,000円（窓口払い）
胃X線なし 2,000円（窓口払い）
オプション検査（婦人科検査）
マンモグラフィ・子宮頸がん検査
1,000円（窓口払い）

予約方法

医療機関に直接予約を取ってください。

③ 人間ドック

対象機関

直接契約機関
東振協契約機関

※詳細はホームページでご確認ください。

料金

25,000円
（当健保組合へ申し込みと同時に支払い）

予約方法

医療機関に直接予約を取ったうえ、当健保組合宛に人間ドック申込書を送ってください。

補助料金について

特定健診は約8,000円、生活習慣病健診、人間ドックは約15,000円を、当健保組合が補助しています。
年に一度、健診を受けましょう！

適正受診で医療費節約

私たちが医療機関の窓口で支払うのは医療費の一部です。残りの医療費は健康保険でまかないませんが、主な財源は、事業主と私たちが納める保険料です。医療費が増え続けると、保険料の引き上げというかたちではね返ってくることにもなります。適正受診を心がけ、医療費のムダを減らしましょう。

医者は、「かかりつけ」をもっておく

「かかりつけ医」をもつことで、次のようなメリットがあります。

- ①日頃の健康状態を知ってもらえる
- ②症状に応じた専門医の紹介がスムーズ
- ③病気の予防や早期発見・早期治療にもつながる

また、紹介状を持たずに大病院を受診すると、健康保険が使えない7,000円以上の定額負担が加算されます。

はしご受診は割高に

初めて診察を受けるときは「初診料2,880円」が、同じ症状で継続して診察を受けるときは、「再診料730円」または「外来診療費740円」がかかります。ひとつの病気で安易に医療機関を変えると、診察や検査、投薬が重複し、医療費が増えるだけでなく、患者にとってもマイナスです。

受診は「診療時間内」を心がける

病院が設定している診療時間以外の時間に受診すると、初診料や再診料に加えて「時間外加算」「休日加算」「深夜加算」などの割増料金がかかります。

- 時間外加算 850円(初診時) 650円(再診時)
- 休日加算 2,500円(初診時) 1,900円(再診時)
- 深夜加算 4,800円(初診時) 4,200円(再診時)

※6歳以上70歳未満はこの金額の3割負担

ジェネリック医薬品を使う

ジェネリック医薬品は、新薬の特許が切れたあとに、同じ有効成分を使って製造されます。

国の審査により、薬の有効性・安全性は新薬と同等であることが認められています。

開発費が少なく済むので、新薬の2～5割程度価格が安くなります。

接骨院で健康保険が使えるケースは限られる

健康保険が使えるケースは、外傷性が明らかで、慢性的な状態に至っていない打撲、捻挫、肉離れ、骨折、脱臼です（骨折、脱臼は、応急手当の場合を除き、医師の同意が必要）。

日常生活からくる肩こりや筋肉疲労、症状の改善がみられない長期の施術などには健康保険は使えません。

リフィル処方箋を活用する

長期にわたり症状が安定している患者について、医師が認めた場合に限り、一定期間内で最大3回まで同じ処方箋が繰り返し使えます。

2回目以降は医療機関を受診することなく薬局で薬を処方してもらえるため、時間と医療費を節約することができます。

希望する場合は、かかりつけ医に相談してみましょう。

セルフメディケーションを取り入れよう

世界保健機関（WHO）では、セルフメディケーションを「自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当てすること」と定義しています。

毎日の健康管理を心がけ、健康診断を受けて健康意識を高めましょう。

電子申請をご利用ください

「電子申請」は、インターネットを利用して申請・届出を行う方法です。申請のための移動や郵送の必要がないため、書面などで行うよりコストがかからないというメリットがあります。

電子申請の対象となる届出

- 被保険者資格取得届
- 被保険者資格喪失届
- 被保険者報酬月額算定基礎届
- 被保険者報酬月額変更届
- 被保険者賞与支払届



電子申請のしくみについて



【APIとは】「Application Programming Interface」の略語で、ソフトウェアの機能を共有するしくみです。

事業主(社労士を含む)の皆さまは、民間サービス事業者が提供するサービス(例:申請APIと連携する人事・給与システム)を利用して、電子申請を行います。

※日本年金機構の届書作成プログラムから直接、申請することはできません。
※手続きの詳細は、人事・給与システムごとに異なりますので、ご利用のシステムベンダーにお問い合わせください。

電子申請をされる際は、法人共通認証基盤による資格情報確認により申請者の確認を行うためのGビズID(無料)または、利用可能な電子証明書(有料)の取得をお願いします。



医療機関等を受診する際に マイナンバーカードを 一度使ってみませんか？

マイナンバーカードで受診するメリット

安心 よりよい医療が受けられる！

- 特定健診や診療の情報を医師と共有でき、重複検査を防ぎ、自身の健康・医療データに基づくより適切な医療を受けられます。
※本人の同意なく情報が共有されることはありません。
- 薬の情報も医師・薬剤師と共有でき、重複投薬や禁忌薬剤投与のリスクも減少します。
※本人の同意なく情報が共有されることはありません。
- 旅行先や災害時に受診する際も、薬の情報等が連携されます。

便利 各種手続きも便利・簡単に！

- マイナポータルで医療費通知情報を入手でき、医療費控除の確定申告が簡単にできます。
- 医療費が高額な場合に申請する「限度額適用認定証」が不要になります。
- 就職や転職後の保険証の切り替え・更新が不要。
※新しい保険者による登録手続きが必要です。
- 高齢受給者証の持参も必要なくなります。

マイナンバーカードで受診するための準備

1 マイナンバーカードをお持ちでない方は、まずはマイナンバーカードを取得

申請 ※以下から選択

1



スマホから パソコンから
オンライン申請

2



証明写真機
から

3



郵送

受け取り

- ①ハガキが届く
- ②受け取りに行く



詳しくはこちら



マイナンバーカード
総合サイト

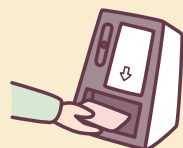
2へ

2 マイナンバーカードをお持ちの方は保険証利用の申込み

マイナンバーカードを健康保険証として利用するには、申込みが必要です。 ※以下から選択

医療機関で

- ☑ 医療機関・薬局の顔認証付きカードリーダーから申し込みます



スマホから

- ☑ 下記3つを準備

- ①マイナンバーカード
- ②マイナンバーカード読取対応のスマホ
- ③アプリ「マイナポータル」のインストール

- STEP1 「マイナポータル」を起動する。
- STEP2 「申し込む」をタップする。
- STEP3 利用規約等に同意する。
- STEP4 マイナンバーカードを読み取る。

マイナポータル



iPhone



Android



ここをタップ!

セブン銀行ATMで

- ☑ 必要なものはマイナンバーカードのみ！

ATM画面

マイナンバーカードでの手続き



健康保険証
利用の申込み



マイナンバーカードでの 受診前には登録情報の確認を！

ご自身の健康保険証情報がシステムに
正しく登録されているか確認をお願いします。

スマホ等のマイナポータル(わたしの情報)上でご確認いただけます。

🔍 確認方法



1. マイナポータルにログイン
します。



2. ログイン後、画面下部の「注
目の情報」までスクロールし、
「最新の健康保険証情報の確
認」を押します。



3. 健康保険証情報のページが
表示されます。ページの中段に
ある「あなたの健康保険証情
報」から、登録されている健康
保険証情報を確認いただけます。



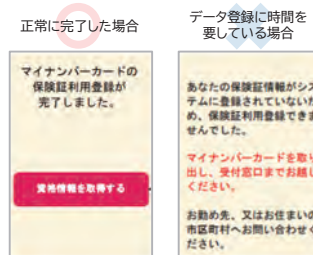
◆令和5年8月8日第2回マイナンバー情報総点検本部資料一部加工

初めての利用時など、登録が完了しているかどうかわからない状態で受診する場合は、
念のため、マイナンバーカードとあわせて健康保険証を携行してください。

💡 医療機関等にある顔認証付きカードリーダー上での健康保険証利用登録時は、このような画面が表示されます

医療機関・薬局に設置されている顔認証付きカードリーダー上で利用登録手続を行った場合も、利用登録が正常に完了しているか否かを確認することができます。

- ▶ 登録が正常に完了している場合は、「マイナンバーカードの保険証利用登録が完了しました。」と画面に表示されます。
- ▶ データ登録に時間を要している場合は、「あなたの保険証情報がシステムに登録されていないため、保険証利用登録できませんでした。」と画面に表示されます。



◆厚生労働省HP掲載資料一部加工

ご不明点等がある場合や情報が正しく登録されていない場合には、
マイナンバー総合フリーダイヤル(0120-95-0178)もしくは
ご加入の健康保険組合にお問合せください。

大阪府電気工事健康保険組合

 健康保険組合連合会

登録しましたか？

PepUp.

ポイントと健康、ためてみませんか！

Pep Up (ペップアップ) はあなたの「健康年齢」を維持改善するためのヘルスケアプラットフォームです。健康情報をつつとまとめ、あなたの状態を見る化し、健康活動をサポートします。

しばいぬと自分のペースで歩こう
「ふれんどウォーク」



1日5,000歩以上でしばいぬがシャベルを発見！シャベルでほりほりするとPepポイントがもらえます。

カラダ年齢がわかる
「健康年齢」



健康年齢は健康診断や人間ドックの結果からあなたの健康状態が何歳相当かを表す健康の指標です。



健康づくりでご褒美ポイント
「健康チャレンジ」



ウォーキングや生活習慣の改善行動に取り組みながらポイントもたまるイベントを開催。年間4,000ポイント以上たまります。

隙間時間に学んでポイント
「健康記事」



健康記事を読んで評価するとポイントがもらえます。大人気コンテンツ「メタボ川柳」も絶賛連載中！

他にも健康づくりをサポートする機能が充実



- ・ 特定保健指導
- ・ 健診結果の確認
- ・ お薬手帳
- ・ 医療費のお知らせ
- ・ ワクチン接種記録
- ・ 日々の記録
- ・ 健康レシピなど

年間最大

ためたポイントは好きな商品に交換できます！

4,000 Pepポイントたまる！

初回登録時、1,000pepポイント
プレゼントキャンペーン継続中！



※ポイント数については、全てのイベントに参加し、最大ポイントを獲得した場合で算出しています。

ご登録方法

本人確認用コードと登録方法をご覧ください。スマートフォンまたはPCよりご登録ください。

確認用コードを失くされた場合は組合ホームページから再発行の手続きをしてください。

※PepUpの対象は被保険者の方のみです。
※2022年7月以降新規加入の方へも順次案内を送っておりますのでご確認ください。

▼ 確認用コード通知



アプリが
おすすめ！

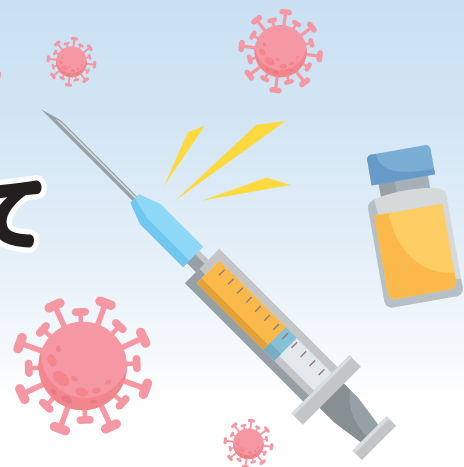
▼ アプリのダウンロードはこちらから



※掲載されている商品名およびロゴは、各社の商標または登録商標です。
※本サービスは株式会社JMDCによる提供・運営です。

インフルエンザ 予防接種補助金について

インフルエンザ予防接種を受けた方に補助金を支給します。
実施方法は次のとおりです。



- 受給資格** 当健保組合の被保険者および被扶養者
- 実施期間** 令和5年10月1日から令和6年2月29日までに予防接種を受けた方
- 請求期間** 令和6年3月8日(金)必着をもって締め切りとします。
⑨当該年度事業のため、期日を越えた請求は認められません。
- 補助金の支給** 実施期間内に1回のみとします。
- 補助金の額** 被保険者1,500円、被扶養者1,000円を上限として支給します。
⑩接種費用が上限（被保険者1,500円、被扶養者1,000円）に満たない場合は、
実際にかかった接種料金を支給します。

インフルエンザ予防接種補助金請求方法

- ① 予防接種の費用を全額支払い、必ず明細のある領収書を受け取り、領収書（接種年月日、医療機関名、接種を受けた方の氏名、インフルエンザ予防接種であることがわかる記載があること、費用の単価記載、医療機関の領収印）を確認してください。
- ② インフルエンザ予防接種補助金支給申請書に必要事項を記入し、①の領収書を添付のうえ、事業所担当者に提出してください。
- ③ 事業所担当者は、被保険者からの記載内容、添付の領収書を確認のうえ、まとめて当健保組合へ送付してください。
- ④ 当健保組合から事業所（会社）に補助金（請求者ごとの明細を送付します）を支給します。

いつでも予防



③ **十分な休養と
バランスのとれた食事を**
体の抵抗力を高めましょう。

① **帰ったら手洗いを**
アルコール製剤による消毒
も効果があります。

④ **人混みや繁華街への
外出を避ける**
特に高齢の方や基礎疾患のある
方、妊婦、体調の悪い方、睡眠
不足の方は、人混みや繁華街へ
の外出を避けましょう。

② **適度な湿度を保つ**
空気の乾燥で、気道の粘膜機能
が弱まるのを防ぐため、加湿器
などで湿度を50~60%に保つ
とよいでしょう。

⑤ **こまめな換気を**
冬場は室温が下がらないよう、
暖房を使用するなど注意して
換気をしましょう。

令和5年度 インフルエンザ予防接種補助金支給申請書

事業所名

◎この補助金は、事業所を通じて支給します（とりまとめ表が必要です）。
◎必要事項を記入し、領収書添付のうえ、事業所担当者に提出してください
(必要事項については用紙下部をご覧ください)。

※健保使用欄

本人
家族

0.0円

※記
入
し
な
い
で
く
だ
さ
い
※
補助金額

0.0円

0.0円

0.0円

0.0円

0.0円

0.0円

0.0円

0.0円

0.0円

0.0円

0.0円

※番号順に記載してください

記号	番号	接種者氏名	続柄	予防接種日	窓口負担額
1			本・家	令和 年 月 日	円
2			本・家	令和 年 月 日	円
3			本・家	令和 年 月 日	円
4			本・家	令和 年 月 日	円
5			本・家	令和 年 月 日	円
6			本・家	令和 年 月 日	円
7			本・家	令和 年 月 日	円
8			本・家	令和 年 月 日	円
9			本・家	令和 年 月 日	円
10			本・家	令和 年 月 日	円

注 意 事 項

添付書類について

予防接種を受けた医療機関が発行した「領収書（原本）」を添付してください。
以下の記載がない領収書、レシートなどは補助の対象となりません。ご確認ください。

- 接種年月日 ●医療機関名 ●氏名
- 予防接種の名称 ●金額 ●領収印

期間について

- ◆**予防接種期間**：令和5年10月1日～令和6年2月29日
- ◆**補助金請求期間**：令和6年3月8日(金)必着

補助金額・回数について

- ◆**補助金額**：被保険者 1,500円
被扶養者 1,000円

※実際の予防接種金額が補助金額内の場合は、実際の費用を支給します。

- ◆**補助回数**：期間内1回

お様が2回予防接種を受けられた場合は、どちらか1回分を記載してください。

その他留意事項

事業主(事業所)名義の領収書では補助金は支給できません。
必ず個人名義の領収書をご利用ください。

※事業所ご担当者さまへ

大変お手数をおかけしますが、本申請書は「インフルエンザ予防接種補助金取りまとめ表」にまとめていただき、当健保組合へ一括送付していただきますよう、お願いします。
「インフルエンザ予防接種補助金とりまとめ表」はホームページにも掲載しております。
URL:<https://www.denkikoujikenpo.com> TEL 06-6486-9013